

分類更新・翻訳班 進捗報告

山田 深

1. ICF 改正案に対する意見提出案の作成

- ・ CSAC より改正項目をまとめたドラフトが展開され、メール審議によって日本語訳仮訳（参照用資料 1）を作成した。（正式版の制定後、翻訳案として提出予定）
- ・ 2020 年改正に関する CSAC での投票について、メール審議により意見調整を行った。事務局とともに投票案（参照用資料 2）を作成した。継続審議 7 件、新規 9 件が公開討論の対象となり、継続審議 4 件を除いた 12 件についてプラットフォーム上での非公開投票層が進行中である（9 月 20 日第 2 回投票ラウンド終了の予定）。
- ・ 次回 CSAC 会合は、WHO-FIC 年次会議中 2020 年 10 月 20 日開催予定（リモート）。

2. ICD-11 第 V 章に関する翻訳作業

- ・ 2020 年 2 月に生活機能分類専門委員会に仮訳案を提出。同 5 月 1 日に生活機能分類専門委員会からの意見に対して答申を行い（参照用資料 3）、最終承認された（参考資料 6）。
- ・ WHODAS 項目等質問文の和訳については、フィールドテスト班の作業に対して監修を行うこととなった。（参照用資料 4）

3. ICF2020 について

- ・ ICF2020 については 2019 年 Banff 会議より大きな進展なし。2020 年 5 月 22 日 FDRG テレカンファレンスに参加したが WHO 担当官欠席のためアップデートなし。2020 年 9 月 15 日 FDRG テレカンファレンスを行い、use case に関して、日本、カナダ、韓国、オーストラリアから報告を行った。
- ・ 次回 FDRG は 2020 年 9 月 29 日、10 月 13 日開催予定（リモート）。情報収集を進める。